

愛犬のための防災対策

万が一に備え、人と犬と一緒に安全に避難するために、「心」と「物」の準備をしておきましょう。

●飼い主の防災心構え

まず人（飼い主）の防災対策を万全にしましょう。飼い主が無事であることが愛犬の防災につながります。

●愛犬の健康管理

避難所には犬が苦手な人もいるかもしれません。日頃からしつけをしてマナーを守って飼いましょう。

①健康管理

日頃から、愛犬の体調を整え、病気を予防しましょう。

（例：狂犬病予防注射、混合ワクチン、ノミ・ダニ・フィラリア等の予防など）

②個体識別

犬が迷子になっても飼い主が分かるように、首輪等に名札を着けたりマイクロチップを入れておきましょう。また、市役所で犬の登録を行い、鑑札を着けましょう。

③マナー、しつけ

愛犬の排泄物の片付けはもちろんのこと、決められた場所で排泄できるようにしつけておきましょう。ブラッシングなどによる抜け毛処理、無駄吠えなどにも気をつけましょう。また、他人や他の動物と仲良くできる犬にしつけておきましょう。

●愛犬の避難グッズ

避難生活を考えて、下記のような愛犬用避難グッズを準備しておくで安心です。災害時はペットの支援物質も不足しますので、日頃から新鮮な水とペットフードは備蓄しておきましょう。

①食料と水

②病気がある場合の常備薬や療法食

③飼育手帳（例：飼い主と愛犬の写真・病気やケガの既往歴（治療状況）など）

④飼育道具（例：首輪、リード、キャリーバッグ、トイレ用品（新聞紙、ペットシート、ビニール袋等）など）

避難先では係員などの指示に従って、係留したりケージに入れたりするなど、飼い主が責任を持って犬を管理しましょう。